

2025
1月~3月

浜離宮ランチタイムコンサート



©TAISUKE OGAWA



©Janine Guldener

©Seichi Saito

vol.246 1/29 (水)

1回券:10/10(木)発売

佐藤晴真 チェロ・リサイタル

ピアノ:久末航

緻密な技術と豊かな音楽性で魅せる俊英、満を持して登場!

J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲第3番 八長調 BWV1009

クラム: 無伴奏チェロ・ソナタ ヤナーチェク: おとぎ話 JW VII/5

マルティヌー: チェロとピアノのためのソナタ第3番 H.340

Cello & Piano



©T.Tairadate

vol.247 2/21 (金)

1回券:11/16(土)発売

トリオ・アコード (ピアノ三重奏)

白井圭 (ヴァイオリン)
門脇大樹 (チェロ)
津田裕也 (ピアノ)

濃密で圧巻! 同級生トリオが贈る親しみやすい名曲集!

ハイドン: ピアノ三重奏曲第27番 八長調 Hob.XV:27

モーツァルト: ピアノ三重奏曲第3番 変ロ長調 K.502

メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲第2番 八短調 Op.66

Piano Trio



©Yoshinobu Fukaya

©Fabio Parenzan

vol.248 3/14 (金)

1回券:12/13(金)発売

砂川涼子 (ソプラノ) & 園田隆一郎 (ピアノ)

魅惑の歌姫とマエストロが紡ぐ、色とりどりの“愛のうた”

小林秀雄: すてきな春に ドナウディ: 私の愛する人よ、私は心に感じる

モーツァルト: 歌劇《フィガロの結婚》より「恋とはどんなものかしら」「自分で自分がわからない」

プッチーニ: 歌劇《トスカ》より「歌に生き、愛に生き」

プッチーニ: 歌劇《蝶々夫人》より「ある晴れた日に」 ほか

Piano

各回 11:30開演 (11:00開場)  浜離宮朝日ホール

料金 (全席指定・税込) / 3公演セット券 8,000円 各1回券 3,000円

3公演セット券

10/10(木)10:00発売

チケットの
お申し込み

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00) 朝日ホール・チケットセンター 検索

■イープラス (各1回券のみ): <https://eplus.jp/asahihall/> ■teket (各1回券のみ): <https://teket.jp/>

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール お問合せ:朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ (要予約)。【託児サービスのお問合せ・お申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222 ※都合により公演内容が変更となる場合がございます。



2025 Hamarikyu Lunchtime Concert



佐藤晴真 (チェロ)

Haruma Sato, Cello

現在、その将来が最も期待される新進気鋭のチェロ奏者。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロコンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。すでに、国内外のオーケストラと共演を重ねており、室内楽公演などにも出演を博している。テレビ、ラジオ番組にもたびたび出演。18年、ワルシャワにて「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に出演。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を成功裡に終える。20年11月には、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる「The Senses〜ブラームス作品集〜」をリリースし、第13回CDショップ大賞2021クラシック賞を受賞。21年11月には、セカンド・アルバム「SOUVENIR〜ドビュッシー&フランク作品集」をリリース。23年4月、待望の3rdアルバム「歌の翼に〜メンデルスゾーン作品集」が同じドイツ・グラモフォンよりリリースされ、発売当初より話題を集めている。これまでに、林良一、山崎伸子、中木健二の各氏に師事。現在は、ベルリン芸術大学にてイェンス=ペーター・マインツ氏に師事している。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。ベルリン在住。

©Seichi Saito



久末 航 (ピアノ)

Wataru Hisasue, Piano

2017年、伝統と格式あるミュンヘン国際音楽コンクールで第3位および委嘱作品特別賞を受賞して一躍国際的注目を集める。14歳にして受賞した青山音楽新人賞をはじめ、リヨン国際ピアノコンクール第1位および聴衆賞、メンデルスゾーン全ドイツ音楽大学コンクール第1位および特別賞、青山音楽賞パルクザール賞など多数の受賞歴を誇る。24年6月に行われた第16回ゲザ・アール国際ピアノコンクールでは、審査員によって授与される2つの特別賞（ペーター・ヴェン賞およびリスト・バルトク賞）受賞。これまで、AUDI 音楽フェスティバル、ヴェルツブルグ音楽祭をはじめ、数々の音楽祭に出演。バイエルン放送交響楽団、シュツットガルト室内管弦楽団、東京都交響楽団、京都市交響楽団などと共演。コンツェルトハウス・ベルリン、紀尾井ホールで開催されたリサイタルはいずれも絶賛を博した。辰巳晴生・美行、村上久仁子、田岡靖子、G.ミシヨリ、E.シュトロッセ、P.ドヴァイヨン、K.ヘルヴィヒ各氏に師事。ベルリン在住。平成25年度平和堂財団芸術奨励賞 音楽部門受賞、同財団海外留学助成者。2018/19年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。

©Janine Guldener

トリオ・アコード (ピアノ三重奏) Trio Accord

2003年、東京藝術大学在学中に同級生だった-白井圭 (ヴァイオリン)、門脇大樹 (チェロ)、津田裕也 (ピアノ)-の3人により結成されたピアノ・トリオ。東京藝術大学卒業後、それぞれがウィーン国立音楽大学、アムステルダム国立音楽院、ベルリン芸術大学へと留学。帰国後、再結成。古典から近代まで広範にわたるレパートリーを誇り、<東京・春・音楽祭>へは毎年のように出演し、その演奏の密度の濃さは各地で好評を博している。ゴールドベルク山根美代子、田中千香士、山崎伸子、河野文昭の各氏に薫陶を受ける。デビュー盤となる「ペーター・ヴェン:ピアノ三重奏曲第5番、第6番」(フォンテック)はレコード芸術誌で特選盤に選ばれるなど高い評価を得ている。



白井 圭 (ヴァイオリン)

Kei Shirai, Violin

トリニダード・トバゴ共和国生まれ。東京藝術大学付属高校を経て、同大学を卒業。ウィーン国立音楽演劇大学室内楽科にてヨハネス・マイスル氏に師事。日本音楽コンクール第2位、ARDミュンヘン国際コンクール第2位等の受賞歴をもち、ソリストとしてチェコ・フィルなど内外のオーケストラと共演する。神戸市内合奏団コンサートマスター、NHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターを歴任。Trio Accord, Stefan Zweig Trio, Ludwig Chamber Playersのメンバー。レボリューション・アンサンブル音楽監督。2023年より鶴沼音楽アカデミーを主宰。



砂川涼子 (ソプラノ)

Ryoko Sunakawa, Soprano

可憐な舞台姿と聴くものの心を震わせる歌声で高い人気を誇るソプラノ歌手。日伊音楽コンクール優勝、日本音楽コンクール第1位、五島記念文化賞・オペラ新人賞、リッカルド・ザンドナイ国際音楽コンクールでのザンドナイ賞受賞等、数々の受賞歴を誇る。武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。江副育英会オペラ奨学生、五島記念文化財団奨学生としてイタリアでも研鑽を積む。新国立劇場(オルフェオとエウリディケー)タイトルロールでオペラデビュー。その後数々の公演に出演を続け、その実力に裏打ちされた歌唱は常に高い評価を得ている。近年ではくオペラ夏の祭典>でのパルセロナ響との「トゥランドット」、日生劇場(トスカ)、びわ湖ホール(神々の黄昏)、《竹取物語》、新国立劇場(ジャンニ・スキッキ)、《カルメン》、《愛の妙薬》、《魔笛》、兵庫県立芸術文化センター(ラ・ボエーム)、東京フィル(ファルスタッフ)、日本オペラ協会、神奈川フィル(夕鶴)等に出演。また、国内各地のオーケストラからも招かれており、リサイタル、テレビ、ラジオへの出演も数多い。NHKニューイヤーパーフォーマンスには、初登場以来出演を重ねている。デビュー・アルバム「ベルカント」に続き、24年に2枚目のCD「悲しくなったときは〜日本歌曲のしらべ」をリリース。沖縄県宮古島出身。藤原歌劇団団員。武蔵野音楽大学講師。

©Yoshinobu Fukaya



門脇大樹 (チェロ)

Hiroki Kadowaki, Cello

東京藝術大学附属高校を経て、同大学卒業。琵琶ホールチェロコンクール、日本音楽コンクール、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール等入賞多数。ロームミュージックファンデーションより奨学金を得て、レゾジョエミア音楽院、アムステルダム国立音楽院にて研鑽を積む。平成28年度エネルギー音楽賞受賞。現在東京音楽大学非常勤講師、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者を経て日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者。



津田裕也 (ピアノ)

Yuya Tsuda, Piano

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学で学ぶ。2007年仙台国際音楽コンクール第1位。11年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。ソリストとして各地のオーケストラと共演するほか、東京・春・音楽祭をはじめ、仙台、武生、木曽の各音楽祭に定期的に招かれる。室内楽にも積極的で、特に、白井圭(vn)、門脇大樹(vc)とはトリオ・アコードを結成し、絶賛される。パスカル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。現在、東京藝術大学准教授。

©Christine Fiedler



園田隆一郎 (ピアノ)

Ryuichiro Sonoda, Piano

ボローニャ歌劇場、トリエステ歌劇場などを指揮し、国際的な活動を展開する気鋭の指揮者。2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間(トスカ)を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団(ラ・ボエーム)を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバル(ランスへの旅)を指揮し、その後も国内外のオペラへの出演やオーケストラとの共演を重ねている。また、数々の歌手とのコンサートにおいて共演ピアニストとしても評価が高い。東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学大学院を修了。遠藤雅吉、佐藤功太郎、ジェイムズ・ロックハートの各氏に師事。その後、イタリア、シエナのキジアーナ音楽院にてジャンルイジ・ジェルメティに師事。2002年よりローマに留学。ペーザロでロッシーニの権威アルベルト・ゼッダに師事したのをきっかけに、ヨーロッパ各地で数々の作品を学ぶ。2024年度は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室(トスカ)、東京文化会館オペラBOX(トスカ)、藤沢市民オペラ(魔笛)、びわ湖ホール(三文オペラ)などのオペラ公演やオーケストラ演奏会への出演が予定されている。2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度 第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。藤沢市民オペラ芸術監督。

©Fabio Parenzan



チケ得

朝日新聞 東京本社 ビル2階



ホットドックをご注文の方
セットドリンク

サイズアップ無料!

※浜離宮ランチタイムコンサートのチケットをご提示ください※公演当日限り有効



朝日ホール = 公式 =

(旧Twitter)



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール @HamarikyuAH
有楽町朝日ホール @YurakuchoAH

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 新館2階

TEL.03-5541-8710

交通のご案内 都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐエレベーターはA3出口

Web会員募集中 申し込み 朝日ホール・チケットセンター 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。



特典1 登録料 年会費無料



特典2 会員向け 先行販売
※先行販売を実施しない公演もあります。



特典3 24時間 購入可能



特典4 座席選択が 可能



特典5 最新情報の お届け

